



伊那北小学校通信（令和2年5月26日）

北小だより



学校が再開しました

この度の「新型コロナウイルス感染予防対策」にかかわる臨時休業中におきましては、ご理解ご協力いただき、感謝申し上げます。

昨日、5月25日（月）より、学校を再開することができました。学校としましては、学校生活内における感染予防に努めながら、学習活動を進めてまいります。保護者の皆様におかれましては、引き続きご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

学校再開に向けての学校長の話（25日の朝、全校放送にて…）

みなさん おはようございます。4月10日からの長い臨時休校が終わり、全校の皆さんが久しぶりに集まりました。ここからが本当の1学期の始まりです。

今日本や世界は見えないものと戦っていますが、人々は今までも、いくつもの見えないものと戦ってきました。今から100年ほど前には、スペイン風邪という病気が世界中で広がり、5000万人以上の人がなくなりました。今から50年ほど前には、日本は急激に発展し、たくさんの工場がつくられましたが、空気や川が汚れ、いろんな病気が発生しました。今から9年前には、東日本大震災という大きな地震が発生し、津波でたくさんの被害がでました。

このような大変な状況を人々は、どうして乗り越えることができたのでしょうか。それは幅広い知識や様々な技術、そして正しい判断力です。人には、困難を乗り越える力があるのです。皆さんが大人になったときに、また別のウイルスや大地震が起きるかもしれません。そんな時に「自分や家族、地球を守るのは みなさん自身」です。皆さんの出番が来るまで、しっかりと勉強して成長し続けていきましょう。

黒板の上に掲示してある学校目標を見てください。「かしこく なかよく たくましく」。とても素晴らしい学校目標が伊那北小学校にはあります。

先ほどしっかりと勉強をしてと言いましたが、国語や算数も大事ですが、絵をかいたり、歌を歌ったり、本を読んだり、畑や田んぼ、森で活動することも大事です。それが「かしこく」です。正しい判断をしていじめや差別をなくすこと、やさしくなること、それが「なかよく」です。そして今、特に手洗いなどをしっかりと健康に過ごすこと、それが「たくましく」です。

さあ、未来の自分や家族、地球のために 本当の1学期がスタートします。

学校の相談窓口

伊那北小学校では、保健室にて相談窓口を設置しています。児童の皆さんや保護者の皆さんが、相談事や悩み事など（健康、いじめ、セクハラ、体罰等）があったら、担任の先生や下記相談窓口の担当に気軽に相談してください。あわせて、ひと月に一度来校するスクールカウンセラーの先生とのカウンセリングを希望される場合も、下記相談窓口にご連絡ください。



スクールカウンセラー担当 : 久保田 芳恵
養護教諭 : 林 沙織
教 頭 : 北條 泰瑞

伊那市立伊那北小学校
教頭 北條 泰瑞
電話 0265-72-2264